

事業所名		放課後等デイサービス のびっとカナイ					支援プログラム					作成日		R7	年	1月	15日	
法人（事業所）理念		障がいがあっても（なくても） 一人の人間として その人なりに幸せな人生があるべし																
支援方針		※中・高校生対象 ・子ども将来に向けて役立つスキルを育てます。（就労に対する能力や意欲を育てます。 一人暮らしなど将来の自立に向けた取り組みを行います。） ・不登校の子が自宅以外で安心できる場所をつくれます。（小学生も対象）																
営業時間		平日	8	時	00	分から	19	時	00	分まで	送迎実施の有無	あり	なし	送迎地域については応相談				
		土・祝日	8	時	30	分から	17	時	30	分まで	昼 食	あり	なし	希望性。 ※管理栄養士がいます				
		支 援 内 容																
本人支援	健康・生活	・毎日の健康（検温、体調確認）チェック・定期的に血圧等も追加した健康チェックを行い、家族と共有しています。 ・調理実習では、自力で調理ができるようになることを図るだけでなく、料理の味加減によっておこる健康リスクの助言等も行っています。 ・身だしなみに関する日課では、社会にでるためにも場所やシーンにあった服装の心がけができるような日課を行っています。																
	運動・感覚	・ダンス活動ではダンス講師（外部講師）がカッコいいダンスを教えています。希望により「ノビッターズ（ダンスグループ）」に入り、色々な場所で披露する場合があります。 ・音楽活動では音楽療法士の方が講師として、色々な楽器を演奏し、感覚の療育を行っています。また、みんなでオリジナル曲作りにも取り組んでいます。 ・学校休日利用の時は、公園や公民館等で野球やバスケットなどスポーツ活動も行います。																
	認知・行動	・パソコン講師指導のもとパソコン学習を行います。基本的なものから、ポスター作り、パソコン資格取得、YouTubeに動画をあげるなど色々と学べます。 ・就労準備訓練では、職場見学や就労福祉事業所の見学、同法人内にある就労継続支援B型事業所と連携し、体験実習を行うことができます。 ・学習活動では、視覚・聴覚・触覚などの感覚を十分につかった活動をおこなっています。（光の転写実験、和菓子づくり等）																
	言語 コミュニケーション	・ビジネスマナー日課では、ビジネスシーンにあった言葉遣いや態度等が学べます。（作業療法士、就労職員経験者が在籍しています） ・場面にあったコミュニケーションを図れるような活動日課を行っています。（例：相手の気持ちを考えてみよう・場面にあった謝り方を考えてみよう） ・言語コミュニケーションが難しい児童は、文字表やイラスト、タブレット等視覚化してコミュニケーションを図れるように取り組んでいます。																
	人間関係 社会性	・保護司として活躍している方が講師として道德活動を行っています。自己・他者肯定感向上、他を思いやる気持ち、感謝の気持ちなどが身につくように取り組んでいます。 ・行事や日課活動では児童に役割をつくり実行してもらうことで、成功体験を積み、成長へ繋げています。 ・集団で行動する日課を通して、ルールや他者との協力性を身につけます。																
家族支援		・各種相談事に対する助言。 ・進路や福祉サービスについての助言。 ・保護者会実施による保護者同士の交流の機会。 ・年1回保健師による性教育関連の研修実施。（家族参加可能）									移行支援		・進学、就職先との連携による移行先での安定を図る。 ・不登校児童に対して無理のない範囲で外出支援を行い、生活の範囲を広げる。					
地域支援・地域連携		・就労支援事業所とのつながりをつくり、将来の準備をする。 ・学校や相談支援事業所、那覇市学習支援「ていんぼう」など関係機関と連携。									職員の質の向上		・毎月2回の職員研修の実施。（月1回は外部講師による研修） ・毎朝ミーティングを行い、情報共有やケース検討会などの実施。					
主な行事等		・春の遠足 ・保護者会（R6年度：バーベキュー交流会実施） ・海水浴 ・ハロウィンパーティー（未就学や小学生との交流） ・クリスマス会（沖縄尚学高校生との交流） ・のびっとふれあいまつり ・ダンスチーム「ノビッターズ」：FC琉球公式パフォーマンsteam「逆襲のボンバーズ」と一緒にFC琉球ホーム試合前、祭り等でカッコいいダンスを披露し会場を盛り上げます。																